



笑顔を生み出す なごやとっかつ

名古屋市学校教育研究会
特別活動研究部会 会長

野村 政隆

「特活を学び合おう」「実技研修会」等、会員のみなさんが講師となり、全市に特活の在り方を発信する研修会を見してきました。

どの会でも、生き生きと講師を務める姿が印象的です。そして、そこにいる参加者全員が一体化し、会場の誰もが笑顔に包まれます。

さすが、特活を実践されている先生方だと感じます。勤務校での学級活動や児童会・生徒会活動、学校行事等もこのように楽しいだろうと想像します。そして、子どもたちが笑顔で活動に参加している姿が目に見えます。

私たち会員が共に学び合ったことを、各学校で実践し、名古屋に発信し、さらには、全国に発信できることをうれしく思います。

なごやとっかつのメンバーが、子どもたちの笑顔を生み出し、名古屋そして全国の教師の笑顔を引き出す。来年の全国小学校学校行事研究大会でも、私たちの笑顔を発信したいですね。

特別活動 アイデアコーナー (小学校)



行事の振り返りをしたいけど、マンネリ化...

楽しかった思い出を振り返ることができる
「すごろく作り」はどうでしょう！



「修学旅行思い出すごろく」の作り方

- ① 班ごとで京都編、奈良編のマス3マスずつ担当する。
- ② 楽しかったことは青色、協力したことは赤色などマスの色を分けて書く。(何マス進むかも相談しておく)
- ③ 全員書いたら、時系列に並べ、模造紙に貼る。
- ④ 模造紙の空いたところは写真やイラストを加える。



奈良公園では、
道に迷ったよね。

みんなで協力して
乗り切ったよね。

作った後は、何度でもみんなで振り返りができます！

実践紹介 学級を自らよりよくしようとする児童の育成 — キャッチザ・強実(つよみ)大作戦 — (5年生)

学級の「良花(よか)」を「強実(つよみ)」に育てよう！

【おすすめPoint①】愛着がわくネーミングの工夫

① 育てたい良花(協力・絆・笑顔・集中力・努力・出し合い)を一つ選ぶ。

今回は、学級集会活動で、「絆」の良花を育てることを目的としました。

② 「絆」の良花に必要な栄養(理想の言動)を考える。

【栄養(理想の言動)の例】

言葉	行動
がんばろう・〇〇したらいいよ 一緒にやろう・大丈夫・ドンマイ	助け合う・声を掛け合う・作戦会議 いろいろな人と関わる・支え合う

言葉「一緒にやろう」・行動「いろいろな人と関わる」をめあてにしました。

【おすすめPoint②】理想の姿を具体的な言動で共通理解

③ 集会の内容を考え、実践する。

理想の姿が表出するように、内容やルールを工夫しました。
「4種目行う」・「毎回男女ペアを変える」で達成を目指しました。

④ 活動を振り返り、達成度に合わせた「強実」を掲示する。

良花の上に強実を掲示しました。達成度を数値化し
その平均値によって実の色を変えました。

【おすすめPoint③】
一目で分かる掲示物の工夫



【学級のシンボルに咲いた良花たち】



【絆」の良花が銀色の強実へ】

「学級シンボルの育ち＝
学級の育ち」を意識させ、
活動の目的を明確にした
ことで、児童の学級をより
よくしていこうという気持ち
が向上しました。



旗屋小学校
北 亮介 先生

『特別活動を学び合おう！』 6月14日(木)

様々な学校における実践紹介やグループ学習、情報交換など、「明日の教室」で生かせることを学び合う会です。会員以外の若手の先生方も多数参加しました。

講話 なかまなビジョンと特別活動

なかまなビジョンの学習過程は、まさに学級会の流れそのもの！
名古屋市教育課程を参考に学級会を繰り返し行いましょう。児童
生徒が学級会の行い方を覚えることが大切です。



活動紹介

子どもが生き生きとする話し合い活動

合意形成が難しいと聞きます。右のような「学級
会忍法」を活用して合意形成のパターンを教えてお
きます。そうすることで、児童生徒もまとめ方を知
るとともに、結果に納得することができます。



学級会 忍法 ～まとめるの巻～



合体の術 サッカーもドッジボールも やりたい！ ↓ サッカーとドッジボールの ルールを合わせよう！	半分この術 サッカーもドッジボールも やりたい！ ↓ サッカー・O分、ドッジO分、 両方楽しもう！	つけたしの術 カレーライスもオムライスも 食べたい！ ↓ オムライスの上にカレーを かけて食べよう！
持ちこしの術 サッカーもドッジボールも やりたい！ ↓ 今回はサッカーにして、次回 はドッジボールにしよう！	もり合わせの術 カレーもオムライスもピザも ハンバーグも全部食べたい！ ↓ 少しずつ、全部食べよう！	生み出しの術 ドローキックもドッジボールも したい！ ↓ 「ドローキックドッジボール」と いう新スポーツを考えよう！

『学級活動実技研修会』 8月8日(水)

猛暑の夏休み。「学級活動を
学びたい！」というたくさんの先
生方と研修会を行いました。

アイスブレイク

温かい雰囲気を作る、短時間にできるゲームを受講者の先生方と行いました。

《セブンイレブンじゃんけん》

二人組か三人組をつくり、
じゃんけんのリズムに合わせて
互いに指で数字を表します。
数字の合計が「7」か「11」
になったらハイタッチをします。



《キターゲーム》

全員で手をつなぎ、はじめの人から
順番に「ギュッ」と手を握り、力を送って
いきます。最後の人は手を握られたら
「キター」と叫びます。
タイムを競うゲームです。



模擬学級会

「キャリア教育」の視点をもった学級会の進め方について、学びました。

題材「高学年にふさわしい掃除の姿を考えよう」 ※ 身近なところにも「キャリア教育」につながる種があります。

ポイント① 課題の発見・確認(課題対応能力)

アンケート結果のグラフや掃除後の
写真を提示し、「掃除が十分にでき
ていない」という課題に気付かせます。
子どもの心にゆさぶりをかける材料
を用意しておくことが大切です。



ポイント② できることを考える(自己理解・自己管理能力)

班での話し合いでは、自分たちにでき
る掃除の仕方を考えマニュアル化します。
その上で、他の班の考え方も参考にし
ながら、自分ができることを考え、意思決
定します。

